

畜産 FAX 情報 第2号

令和8年6月1日
発行:ゆとりみらい 21 推進協議会 指導部会 幕別町忠類地区

チモシーの夏枯れを防ぐ

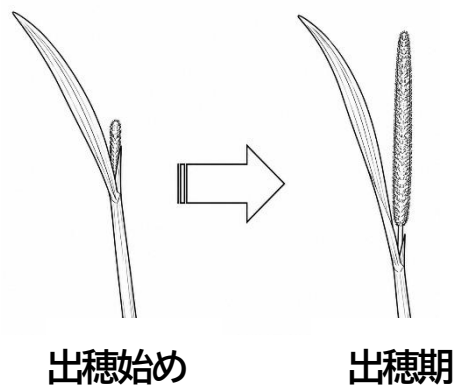
高温によるチモシーの夏枯れを防ぐため以下の点にご注意ください。

特に、早刈りや低刈り、高温時の作業はチモシーの再生力を弱め、夏枯れを助長します。

(1)高温時は出穂期を待ってから収穫

高温時は、出穂期前に刈り取ると夏枯れしやすくなります。株に十分な養分が蓄えられず、高温や乾燥に対する抵抗力が弱まるのがその理由です。

1番草は、出穂期を確認してから収穫します。



(2)刈り高は 10cm 以上を確保(別紙参照)

(3)高温時のほ場作業は避けましょう

気温が高い時間帯に、スラリー散布、追肥、ギシギシ防除などの作業を行うと、チモシーに強いストレスがかかります。

特に、収穫直後の草地は傷みやすいため注意が必要です。

高温時や強い日差しの時間帯の作業はできるだけ避け、涼しい時間帯に行いましょう。

お互い声を掛け合って農作業安全に心がけましょう！